

ネット上で「リッピングソフト」を提供した10件の不正競争防止法違反事件について

神奈川県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課と戸部警察署は、2015年3月24日、DVDビデオとブルーレイに用いられている技術的制限手段を無効化するプログラム（以下「リッピングソフト」といいます。）をインターネットオークションで提供していた10件の不正競争防止法違反事件を摘発したことを発表いたしました。当協会は、これら10件の事件に関し、延べ153本の「リッピングソフト」を鑑定するなど、摘発に協力してまいりました。

こういった「リッピングソフト」を用いてDVDやブルーレイをリッピング（コピー）し、ネット上にアップロードする違法行為、または、それをダウンロードする違法行為が後を絶ちません。特に今回の事件では、「リッピングソフト」の提供行為もインターネットを通じて行われており、インターネット上で行われる不正行為の浄化の推進にも大きな力となったと考えます。長期間にわたり厳正に捜査を遂行された警察当局に感謝の意を表します。

当協会といたしましてもネット上での映像著作物の著作権侵害を防止するため、3月20日より「アンチリッピングキャンペーン」（特設サイト www.jva-net.or.jp/anti-ripping/）を、日本映画製作者連盟・日本動画協会・不正商品対策協議会の共催、神奈川県警察本部の後援で実施しているところです。

今後とも関係省庁・関係団体等と協力して、ネット上での映像著作物の利用の健全化に努めてまいります。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ
一般社団法人日本映像ソフト協会
著作権担当 酒井まで
TEL : 03-3542-4433

または、JVAホームページ <http://www.jva-net.or.jp> の「お問い合わせ」へ
以上